

月次売上動向

第 42 期 2025 年 11 月～2026 年 10 月

前年比(%)	11 月	12 月	1 月	1Q 累計	2 月	3 月	4 月	上期 累計	5 月	6 月	7 月	3Q 累計	8 月	9 月	10 月	通期 累計
全店計	101.1			101.1												
店舗数	100 店															
既存店	107.4			107.4												
店舗数	94 店															

(注) 上記数値は速報であり、監査法人による会計監査を受けておりません。

特記事項

- ・書籍は、企画やフェアを不断に展開し、大型店舗を中心に売上が伸長、EC販売も堅調に推移し、リアルとネットの共創で売上を創出いたしました。
- ・特撰雑貨文具は、文房具およびキャラクター商品の品揃えの見直しを実施、さらに全国のお取り寄せ食品等のPOPUP展開、コスメの売上も奏功し、既存店前年比104.5%となりました。
- ・人気タイトルのゲーム発売もあり、蔦屋書店事業および子会社のゲーム・トレカ事業の売上を牽引、その他DAISO、ガシャポン、Café事業も前年を上回り、前年比101.1%(既存店107.4%)となりました。
- ・子会社のCafé事業では、蔦屋書店八王子みなみ野店(東京都)店内に併設されましたタリーズコーヒーを事業承継し「タリーズコーヒー八王子みなみ野店」として、11月1日にリニューアルオープンいたしました。
- ・来店機会を創出する新たなFC事業として、「買取大吉」を11月20日にMORIOKA TSUTAYA(岩手県)にオープンいたしました。オープンから多くのお客様にご来店いただき、想定を上回る好調なスタートとなりました。今後の成長に繋げてまいります。
- ・賃貸期間満了に伴い蔦屋書店上越インター店(新潟県)が11月9日に営業を終了いたしました。
- ・中期経営計画(2024/10月期～2026/10月期)の最終年がスタートし、複合書店としての強みを強化し、書籍を中心とした書籍×〇〇によるシナジー効果が創出できる事業展開や企画、商品選定を加速させ、本から繋がる／本へと繋がる持続可能な書店創りを推進いたします。

株式会社トップカルチャー

- ・事業内容 書籍、特撰雑貨・文具、ゲームの販売並びに音楽・映像ソフトのレンタル・販売を集約した大型複合店舗「蔦屋書店」の運営を通じた「日常的エンターテインメント」の提供
- ・店舗数 グループ合計 100 店舗(子会社の 55 店舗を含む) 2025 年 11 月 30 日現在
(新潟県 40 店 長野県 18 店 神奈川 2 店 東京都 4 店 群馬県 9 店 埼玉県 13 店 茨城県 6 店 宮城県 6 店 岩手県 2 店)